

## 関東教区「2025年度祈りの課題」

\*現住陪餐会員、礼拝出席、CS出席者の数は、2024年度教務・教勢報告によります。

### 【新潟地区】

佐渡教会：現住陪餐会員8名、礼拝出席4名、CS出席者0名

- 人々の多様な必要に愛を持ってお仕えする教会でありますように。その愛の働き人が教会に集まりますように。
- 礼拝堂外壁のモルタル修繕とペンキ塗りが着実に進みますように。
- 海岸のプラスチックごみ清掃に参加する人を広げられますように。
- 様々な人と聖書を読むことが嬉しくなりますように。

村上教会：現住陪餐会員17名、礼拝出席10名、CS出席者5名

- 人が集まる教会となれますように。
- だれもが喜びをもって礼拝することができますように。
- 教会の現状に合わせた教会規則の変更が進められますように。
- 子どもや保護者の居場所となれるように。
- 礼拝に来られない人々にも福音が届きますように。

中条教会：現住陪餐会員35名、礼拝出席11名、CS出席者なし

高齢になつたり、病を得たりで礼拝出席がかなわなくなった人がいます。お会いできないのは寂しいですが、互いに祈りあつてることが大きな慰めとなっています。このことを心から感謝しています。私たちの信仰が強められますようお祈りいただければ幸いです。

新発田教会：現住陪餐会員25名、礼拝出席19名、CS出席者9名

こどもから大人まで、地域の方々への伝道が導かれますように。あやめこども園、キリスト教主義学校や施設の方々が祝福されますように。病や困難の中にある方々に慰めがありますように。世界に平和が与えられますように。

東中通教会：現住陪餐会員162名、礼拝出席56名、CS出席者13名

東中通教会の150周年の歩みに感謝し、これからも主の教会として宣教に励むことができますように。

信徒・教職が共に御言葉の証をすることができますように。

教団の諸教会のための働きを担えますように。

教区・地域にある課題を共有し、祈ることができますように。

地区の中で信仰の励まし合いができますように。

全ての世代のために。20年後、30年後を覚えて。

新潟教会：現住陪餐会員169名、礼拝出席87名、CS出席者12名

子どもたち、高校生、青年たちが、安心し生き生きと、歩むべき道を見出せるよう、支え励ますことができますように。それぞれの重荷を負っているみんなが支えあって歩むことができますように。痛みの多いこの時代の中で平和を求めて歩むことができますように。

東新潟教会：現住陪餐会員40名、礼拝出席24名、CS出席者1名

- 高齢の方々の健康が守られ、礼拝に出席し続けることができますようにお守りください。
- 賛美にまつわる企画をしています。一つひとつが実りとなり、信徒一人ひとりの信仰を強めることができますように。

すように知恵と力を与えてください。

新潟愛泉伝道所：現住陪餐会員 11 名、礼拝出席 14 名、C S 出席者 なし

①祈りの充実を図る。➡求道者、駐車場、オルガニスト ➡与えられるように祈り求める。

②伝道の充実を図る。➡特別集会（年 2 回春・秋）、伝道礼拝（月 1・第 2 主日）➡福音を伝えられるよう祈る

③証しの充実を図る。➡礼拝、聖研祈祷会、家庭礼拝（聖書通読）➡日々の生活を信仰に生きることができる  
ように祈る。

新潟信濃町教会：現住陪餐会員 24 名、礼拝出席 15 名、C S 出席者 0 名

・礼拝平均出席者が 20 名を越えて与えられるように。

・御言葉により教会員一人一人の信仰生活が整えられるように。

・教会に集う方々の健康が支えられるように。

・子どもたちと大人が共に礼拝を守り続けられるように。

・教会で必要となる駐車場が備えられるように。

・新潟地区の教会が御言葉と主にある交わりによって、より豊かな教会となるように。

・能登半島の災害の支援復旧、その他日本各地の災害の復旧が速やかに行われるよう。

新津教会：現住陪餐会員 45 名、礼拝出席 19 名、C S 出席者 2 名

・高齢教会員の健康が守られますように。

・求道者が与えられますように。

・若い世代の人々への信仰継承がなされますように。

五泉教会：現住陪餐会員 8 名、礼拝出席 4 名、C S 出席者 なし

牧師兼園長の世代交替の道が開かれますように。

礼拝を豊かに感謝して守ることができますように。

地域の中で希望を灯し続けることができますように。

五泉いずみこども園が幼児教育の良い環境となれるように。

燕教会：現住陪餐会員 17 名、礼拝出席 8 名、C S 出席者 2 名

三条教会：現住陪餐会員 7 名、礼拝出席 11 名、C S 出席者 なし

1. 教会に集うかたたちの健康が守られて、毎週の礼拝が豊かにささげられますように。

2. みことばに励まして、あたたかな交わりをつくりだし、みんなで助け合い、励まし合って歩んでいく  
ことができますように。

3. 世界各地で起きている紛争が一日も早く終結し、日常の暮らしを取り戻すことができますように。

見附教会：現住陪餐会員 20 名、礼拝出席 16 名、C S 出席者 なし

見附教会は 1953 年に見附伝道所として開設しました。神さまの赦しと恵みに感謝します。見附教会の 72 年  
目の歩みが主のご用のため地域にあって豊かに用いられますようにお祈りください。

柄尾教会：現住陪餐会員 36 名、礼拝出席 18 名、C S 出席者 0 名

- ①豪雪・過疎の地域にあって、これからも福音を宣べ伝え続けられるように。
- ②インドネシア、韓国など他国にルーツを持つ兄弟姉妹が集っている。それぞれの賜物が生かされ、豊かな礼拝と交わりを続けられるように。
- ③心や体に重荷を抱える兄弟姉妹が安心して集える場所であり続けられるように。
- ④財政状況が改善され、専従牧師の生活を支えることができるよう。

ながおかきょうかい  
長岡教会：現住陪餐会員 29 名、礼拝出席 14 名、CS 出席者 なし

- ①共に礼拝を守る仲間が増し加えられますように。
- ②一人ひとりの心と身体の健康が守られますように。
- ③地区・教区をはじめとした繋がりに感謝し、これからも共に歩むことが出来ますように。
- ④関係教会である柏崎伝道所を覚えて。

かしわざきでんどうしょ  
柏崎伝道所：現住陪餐会員 2 名、礼拝出席 4 名、CS 出席者 なし

- ①共に礼拝を守る仲間が増し加えられますように。
- ②一人ひとりの心と身体の健康が守られますように。
- ③地区・教区をはじめとした繋がりに感謝し、これからも共に歩むことが出来ますように。
- ④関係教会である長岡教会を覚えて。

とうかまちきょうかい  
十日町教会：現住陪餐会員 40 名、礼拝出席 24 名、CS 出席者 2 名

- 様々な事情で礼拝に集うことのできない方々のために
- 地域に生きるすべての人のために
- 十日町幼稚園、山本愛泉保育園のために
- 牧師館外壁修繕工事及び教会・園舎建物外壁修繕工事のために

こいでききょうかい  
小出教会：現住陪餐会員 10 名、礼拝出席 4 名、CS 出席者なし

魂の救いを求める方を一人でも多く教会に招くことができますように、そのために、必要な知恵と力が与えられますように。

清心保育園が地域の証しとして、御心にかなう働きが出来ますように。また、清心保育園のこどもたち、家族、職員の方々が主に守られますように。

たかだききょうかい  
高田教会：現住陪餐会員 20 名、礼拝出席 13 名、CS 出席者 なし

- ・教会に連なる方々の健康が守られるように。
- ・定例で開催している聖書研究祈祷会が継続できるように。
- ・地区・教区の為に祈りを合わせることができるよう。

あらいききょうかい  
新井教会：現住陪餐会員 2 名、礼拝出席 4 名、CS 出席者 0 名

- ・新来会者が与えられるように。
- ・主日の礼拝が守られるように。
- ・教会に連なる方と家族の健康が守られるように。

みょうこうこうげんきょうかい  
妙高高原教会：現住陪餐会員 6 名、礼拝出席 11 名、CS 出席者 なし

\*11月3日に献堂式を予定 (記載: 小池正造地区長)

まきしゅくふくきょうかい  
巻祝福教会: 現住陪餐会員 4名、礼拝出席 5名、C S出席者 名

- ①西蒲区唯一の教団の教会として、地域に福音を宣べ伝え続けられるように。
- ②教員 4人の小さな群れに、共に礼拝する仲間がもう1人与えられるように。
- ③教員 4人の小さな群れが、これからも礼拝を守り続けられるように。

## 関東教区「2025年度祈りの課題」

\* 現住陪餐会員、礼拝出席、CS出席者の数は、2024年度(もしくは2023年度)教務・教勢報告によります。

### 【群馬地区】

まえばしきょうかい  
前橋教会：現住陪餐会員 112名、礼拝出席 71名、CS出席者 9名

前橋教会は来年（2026年）創立140周年を迎えます。この節目をどう迎えるかの話し合いを重ねています。「よい知らせ（福音）を伝えよう」との年間標語を定め、初代教会の原点に戻って伝道の働きをみんなで担っていきます。コロナ状況の中で始めたオンライン礼拝が、思いの外いろんな方に用いられていることが分かつてきました。定時の礼拝は、オンラインの方も共におられることを意識しながら続けています。

まえばしちゅうぶきょうかい  
前橋中部教会：現住陪餐会員 21名、礼拝出席 10名、CS出席者 名

前橋中部教会は、堀江牧師が今年度末に辞任する予定です。奉仕者の数が少なく、財政的にも大変厳しいですが、教会員一人一人が奉仕を担えるように健康が維持されねよう、そして、新しい牧師が与えられるよう祈っていただきたいと思います。

たかさききょうかい  
高崎教会：現住陪餐会員 128名、礼拝出席 70名、CS出席者 9名

高崎教会は長期宣教計画として「全世代が安心して集うことのできる教会」を目指して具体的な方策を策定し実施していきます。また会堂建設から40周年を迎えた際の整備、リニューアルに向けての検討を始めました。また立地に恵まれている教会として特にZ世代に向けての宣教について検討し関係学校との交流もより深めたいと願っています。どうか主の御心にかなった宣教となることを覚えてお祈りください。

たかさきみなみきょうかい  
高崎南教会：現住陪餐会員 28名、礼拝出席 13名、CS出席者 名

高崎南教会は今年4月に創立100年を迎え、創立の記念礼拝を守り100周年記念誌を出版することができました。会員の高齢化は進行していますが、今、私たちはこれまでの教会の歩みを確認しながら、これまで教会が保持してきた資料の整理や誕生日カードの送付先の再検討など、これまで手をつける余裕がなかったさまざまなことを少しづつ始めようとしています。これらの歩みが次の時代につながることを願っています。

きりゅうきょうかい  
桐生教会：現住陪餐会員 16名、礼拝出席 13名、CS出席者 名

桐生教会は1878年11月9日の創立で、群馬県で二番目に古い教会です。創立から歴代の牧師たちを中心として主日礼拝を守り続けてきました。その主日礼拝を、ヨハネによる福音書4章24節の御言葉「神は靈である。だから、神を礼拝する者は、靈と眞実をもって礼拝しなければならない。」と共に大切にしつつ、心をこめて主におささげすることによって、3年後の桐生教会創立150周年に備えていくことができますように。

きりゅうとうぶきょうかい  
桐生東部教会：現住陪餐会員 39名、礼拝出席 25名、CS出席者 名

桐生東部教会は新会堂を含む認定こども園新園舎建築事業を進めています。全国の教会の皆様に覚えていただき、お祈りと献金によってお支えいただいていることを感謝致します。新園舎は2026年秋頃に完成予定ですが、地域に開かれた教会の働きを担える建物を建てられるよう事業を進めていきたいと思います。現在、旧会堂は解体され、毎週日曜日の礼拝はこども園保育室で守っています。桐生東部教会の歩みを覚えお祈りください。

いすみちきょうかい  
泉町教会：現住陪餐会員 30名、礼拝出席 15名、CS出席者 名

使徒言行録16:31の年度聖句と「家族の救いを祈りつつ歩む教会～110周年に備えて～」の年度主題を掲げて歩んでいます。「受洗者を生み出す」「教会の伝統（ホーリネス教会の良き伝統）を継承する」「伝道の拠点を整える」という教会の3本柱を覚えて歩み、創立110周年に備えられるようにお祈り下さい。

いせききょうかい

伊勢崎教会：現住陪餐会員 49名、礼拝出席 24名、CS出席者 名

東日本大震災被害による会堂建て替えのための教団からの借入金が返済途上ですが、順調にいけば 2025 年度中の全額返済完了が、視野に入ってきました。主の恵みと教会員一同の祈りと協力をもって、予定通りに完済できますように。また、貴い献金をお送りくださった方々に感謝するとともに主の祝福がありますように！

かんらきょうかい

甘楽教会：現住陪餐会員 66名、礼拝出席 36名、CS出席者 8名

年間聖句は「地は混沌であって闇が深淵の面にあり、神の靈が水の面を動いていた。神は言われた。『光あれ。』こうして光があった。」（創世記 1:2-3）です。聖書の言葉が苦難の民の信仰を支えました。彼らを支えた聖書の言葉が傷つき病んだ現代世界を必死になって生きる全ての者にとって「希望の光」となることを信じます。この世界と私たちにとっての「希望の言葉」を分かち合いつつ、私たちに託された宣教の務めに励んで参ります。

おおたはしまんきょうかい

太田八幡教会：現住陪餐会員 21名、礼拝出席 15名、CS出席者 2名

2025 年度は代務体制となりました。今後の教会の宣教体制を整えるためにも、重要な一年となると思います。財政面や教勢面の課題を抱えていますが、新しい道が示されますよう覚えてお祈りください。

ぬまたきょうかい

沼田教会：現住陪餐会員 44名、礼拝出席 11名、CS出席者 名

現在、東京在住の二人の教会員（幼稚園卒園生と元幼稚園教諭）が沼田教会の礼拝と共に守り、教会役員や幼稚園の理事や監事の働きを担ってくださっています。また昨年度から幼稚園卒園生親子が毎週の奏楽を担ってくださっていました。今年4よりそのお子さんが同志社大学神学部に3年編入しました。引き続き、卒園生である親が奏楽の奉仕を続けてくださっています。かつて沼田教会が恵泉幼稚園を支えていましたが、今は、かつての幼稚園関係者が沼田教会の働きを支えています。神さまの不思議な導きを感謝しています。

みどりのきょうかい

緑野教会：現住陪餐会員 41名、礼拝出席 26名、CS出席者 4名

- ・2025 年度の主題は「仲間と神と共に」です。
- ・子どもと大人が共に礼拝をささげる。・緑野教会だけではない。仲間がいることを意識する。
- ・家庭集会を再開したい。・仲間のために仕える。礼拝の応援やそれぞれが役割を担うこと。
- ・保育園の誕生者に子どもの教会からプレゼントを贈ります。

しぶかわきょうかい

渋川教会：現住陪餐会員 35名、礼拝出席 15名、CS出席者 38名

こども食堂などの活動を通じて、教会かこの地にあることを証しすることが出来るようになりました。こうした地域活動を通じて礼拝へと足を運ぶ人が与えられますように。

たてばやしきょうかい

館林教会：現住陪餐会員 10名、礼拝出席 11名、CS出席者 名

- ・主日礼拝を信仰生活の中心とし、折りが良くても悪くても、一人でも多くの地域の人々に対し、地道に福音を伝えて、礼拝に招かれるように。
- ・教員の高齢化に伴い、会員相互の励まし・助けが行き渡り、教会の力が強められますように。
- ・次世代への信仰の継承を視野に、若い世代への伝道の取組みの充実が図られますように。

あんなかきょうかい

安中教会：現住陪餐会員 90名、礼拝出席 49名、CS出席者 8名

安中教会は、3年後の 2028 年に創立 150 周年を迎えます。その記念年を目標に、新会堂（もしくは、礼拝設備を備えた教育館）建設に向けて動き始めました。過疎化に高齢化、教員の減少、建築資材と人件費の高騰、マイナス面を挙げれば枚挙に暇がありません。それでも、百余年前に「新島襄記念会堂」を建立した信仰

の先達に対する、私たちなりの応答として、また、未来に向かって進む私たちの決意として、この事業に着手しております。spes est vigilantis somnium.（希望は目醒めたる者の夢なり）。

はらいちきょうかい  
原市教会：現住陪餐会員 91名、礼拝出席 20名、CS出席者 3名

教区、地区の交わりと連帯の中で、支えられて生かされていることに感謝致します。原市教会は新年度、「見えるものではなく、見えないものに目を注ぐ」（コリントの信徒への手紙二、4章18節）を標語聖句に掲げ、思い新たに歩み出しました。教会に連なる一人一人が礼拝出席と交わりを重視し、日々イエスとともに歩むこと、また聖霊の力によって日々成長させられていいくことを、祈りもとめつつ歩んでまいりたいと思います。そして地域にあって、関係幼稚園と二人三脚で、御言葉の種まきをしてゆきます。どうぞご加祷ください。

まついだきょうかい  
松井田教会：現住陪餐会員 名、礼拝出席 名、CS出席者 名

松井田教会は、無牧師期間3年目に入りました。林原が引き続き代務牧師をします。毎週主日に、地区内の諸先生方に礼拝にお越しいただき、力強い説教をしていただいております。本当に感謝です。まさに地区の交わりの中に生かされております。松井田教会は、今年度もメンバー皆で力を出し合い一丸となって歩んでいきます。また地域の方々に向けて、「ふらっとカフェ（お茶の会）」「ミニバザー」などの催しを行い、伝道していきます。どうぞ松井田教会の発展のためお祈りください。

しまむらきょうかい  
島村教会：現住陪餐会員 29名、礼拝出席 15名、CS出席者 名

ご高齢の方々の健康と信仰が守られますように。また、信仰の継承のために。教会と保育園が地域への宣教の拠点として、用いられますように。

あがつまきょうかい  
吾妻教会：現住陪餐会員 28名、礼拝出席 21名、CS出席者 6名

吾妻教会は2024年5月から無牧師の状態で歩んでいます。地区の様々な牧師先生方にお支えいただき、2024年度を歩むことができました。2025年度も無牧師の状態ですが、牧師招聘、牧師館のリフォームなど教会の課題に向き合いつつ、教会内でこれから吾妻教会の歩みについて話し合っているところです。牧師招聘、牧師館のリフォームが神様のお守りの中で良き方向へ導かれますよう覚えてお祈りいただければと思います。

ぐんままちきょうかい  
群馬町教会：現住陪餐会員 27名、礼拝出席 19名、CS出席者 名

群馬町教会では、今年度より、主任牧師が交代いたしました。伝道所の開拓から、これまで教会の牧会を支えてこられた村田牧師が隠退され、正教師一年目の鶴崎に変わります。教会の運営が昨年度まで同様、神に喜ばれるものとなりますように、そして、神の言葉が正しく語られて、教会員がキリストの枝として一つに結ばれ、教会の歩みが神のもとに生かされたものになりますようにお祈りをお願いします。

## 関東教区「2025年度祈りの課題」

\*現住陪餐会員、礼拝出席、CS出席者の数は、2024年度教務・教勢報告によります。

### 【栃木地区】

宇都宮教会：現住陪餐会員 32名、礼拝出席 23名、CS出席者 5名

キリストを頭とする教会形成の業を通して、この地における福音伝道がさらに推し進められますように。

四條町教会：現住陪餐会員 72名、礼拝出席 26名、CS出席者 16名

- ・礼拝出席が困難な方々の上に、神様のお守りが日々与えられますように。
- ・認定こども園清愛幼稚園の働きが支えられますように。

宇都宮東伝道所：現住陪餐会員 名、礼拝出席 名、CS出席者 名

宇都宮上町教会：現住陪餐会員 42名、礼拝出席 23名、CS出席者 8名

足利教会：現住陪餐会員 28名、礼拝出席 19名、CS出席者 名

- ・教会学校の再開のために
- ・地域に開かれた教会として宣教の使命を果たすことが出来ますように
- ・ご高齢の教会員の方々の教会生活が支えられますように
- ・付帯施設である足利みどり幼稚園のために

足利東教会：現住陪餐会員 18名、礼拝出席 15名、CS出席者 名

「イエス・キリストの福音に生き、それを証しする教会となりますように。福音が正しく宣べ伝えられ、希望、慰めをもって礼拝する群れとなりますようお祈りください。」

佐野教会：現住陪餐会員 6名、礼拝出席 4名、CS出席者 名

- ・代務の先生の働きが守られますように。
- ・教会員の健康が守られますように。
- ・安全に礼拝ができますように。

鹿沼教会：現住陪餐会員 34名、礼拝出席 23名、CS出席者 名

今年わたし達の教会は「あなたがどこに行ってもあなたの神、主は共にいる。」（ヨシュア記 1:9）を年度の聖句に選びました。神の言葉を支えに教会の課題（牧師交代、高齢化、財政問題等）と向き合っています。

矢板教会：現住陪餐会員 名、礼拝出席 名、CS出席者 名

- ・牧師が与えられますように。
- ・教会学校が開校できますように。
- ・地域と共にある教会を目指して。

西那須野教会：現住陪餐会員 76名、礼拝出席 55名、CS出席者 10名

信仰の模範であるイエス様を見習い、御言葉と祈りで日々新たにされ、地域に仕え、キリストの香りを放つ教会となるように、福音を伝える教会、地域に奉仕する教会、次の世代を立てる教会となるように。教会関連

団体機関と手を繋いで神の栄光を讃える事が出来ますように。

なすしおばらでんどうしょ  
那須塩原伝道所：現住陪餐会員 20 名、礼拝出席 21 名、C S 出席者 4 名

- ・礼拝に集まる人々が喜びをもってキリスト教信仰に生きることができますように。
- ・新しい聖霊の風が、礼拝に、教会に、信徒の生活に、地域に吹き、刷新されますように。
- ・聖書の「み言葉」と深く対話し、自分、時代、世界に向き合う信仰となれますように。

しおやいちりゅうきょうかい  
塩谷一粒教会：現住陪餐会員 6 名、礼拝出席 4 名、C S 出席者 2 名

- ・教会新会堂建築の実現。
- ・教会員の家族に福音が届きますように。
- ・高齢の方々の日々の安全と平安のために。
- ・教会に来ている子供たちに御心が届きますように。
- ・牧師の働きと心身の健康のために。

うじいえきょうかい  
氏家教会：現住陪餐会員 28 名、礼拝出席 10 名、C S 出席者 4 名

高齢化や病気療養のためなどで礼拝に出席できない方とご家族のために。こどもの教会の奉仕者が与えられますように。県北地区の教会・伝道所との協力・交わりを深め、地域の中で福音を宣べ伝えていくことができますように。学校法人聖和学園の助けとお支えをいただき、認定こども園として4年目を迎えたヒカリ園とヒカリ園につながるこどもたち・保護者の方々お一人お一人のために。

かみのかわきょうかい  
上三川教会：現住陪餐会員 13 名、礼拝出席 17 名、C S 出席者 1 名

主によって教会員と教師の信仰と健康が守られ、子孫への信仰継承が成し遂げられますように。

ましこきょうかい  
益子教会：現住陪餐会員 5 名、礼拝出席 5 名、夕礼拝 名、C S 出席者 名

- ・新たに始める地域伝道（プレイデー、カフェ）のために
- ・隣接地の購入が神様の計画で進められますように

おやまきょうかい  
小山教会：現住陪餐会員 33 名、礼拝出席 16 名、C S 出席者 23 名

神は、その独り子をお与えになったほどに世を愛された。独り子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためにある。 ヨハネ3章16節(新共同訳)

かんとうきょうく  
関東教区「2025年度祈りの課題」

\*現住陪餐会員、礼拝出席、CS出席者の数は、2024年度教務・教勢報告によります。

いばらき ちく  
【茨城地区】

みときょうかい  
水戸教会：現住陪餐会員 50名、礼拝出席 18名、CS出席者 なし

教会につながる一人ひとりの健康が祝福されますように。礼拝や諸集会を喜びと恵みのうちに守っていくことができますように。高齢者をはじめ集うことが難しくなった方々とも福音を分かち合う祈りと工夫を重ねていくことができますように。教会から生まれた聖光学園保育部の子どもたちと職員が、神さまのお守りのうちに育ち合っていきますように。

みとちゅうおうきょうかい  
水戸中央教会：現住陪餐会員 28名、礼拝出席 13名、CS出席者 2名

教会員の高齢化が進んでいるからこそ、御言葉と聖靈に導かれ、共に信仰を励まし合いながら、戒めながら、共に福音を宣べ伝えることができますように。そして、子・孫・代々に信仰を継承していくことができますように。

みとじゅうがおかきょうかい  
水戸自由ヶ丘教会：現住陪餐会員 6名、礼拝出席 4名、CS出席者 名

1. 牧師、教会員に健康が守られる事
2. 新しい会員が受けられる事
3. 争いの中にある国々に、終結を、災害に遭われた国々に支援を
4. 常にイエス・キリストのみ心を心として歩ませて頂けます事
5. 神が共にいて下さることに感謝いたします。

つちうらきょうかい  
土浦教会：現住陪餐会員 73名、礼拝出席 47名、CS出席者 11名

○教会創立60周年を迎えるこれまでの主の導きに感謝をしつつ、新たな思いを持って福音宣教に励めますように。

○神学生の学びが祝され、伝道者として遣わされる日までの歩みが導かれますように。

○高齢の方の健康が守られ、健やかに教会に集うことができますように。

ひたちきょうかい  
日立教会：現住陪餐会員 71名、礼拝出席 34名、CS出席者 なし

若者や子ども達が礼拝に戻って来るよう。

高齢の方々の信仰生活が、みことばで支えられますように。

「るつ記記念基金」の奨学生の学びが、豊かに実を結ぶようにお祈りください。

しもだてきょうかい  
下館教会：現住陪餐会員 14名、礼拝出席 12名、CS出席者 0名

- ①礼拝出席者がより与えられますように。
- ②こどもとおとな合同礼拝にこどもたちの参加者がより与えられますように。
- ③付属の愛泉いずみこども園により多くのこどもたちが集うようになりますように
- ④地域、地区、教区、教団のために仕えることができますように

いしおかきょうかい  
石岡教会：現住陪餐会員 14名、礼拝出席 11名、CS出席者 2名

代務のお努めを担われる大塚慎牧師、また、協力牧師として教会にご奉仕くださる伊藤信彦牧師と大塚泰惠牧師のご健康とお働きが守られますように。すべての教会員一人ひとりが、ひとつの主の体として教会を支え合うことができますように。

みつかいどうきょうかい

水海道教会：現住陪餐会員 30名、礼拝出席 22名、CS出席者 8名

・新しい牧師が赴任して下さり、教会の活動が盛んになりますように。

・水海道教会学園の働きが強められますように。

・教会と水海道教会学園が地域の安らぎの居場所として用いられますように。

りゅうがさききょうかい

竜ヶ崎教会：現住陪餐会員 18名、礼拝出席 33名、CS出席者

7月1日に、教会創立132周年を迎えました。子どもと大人が共に守る礼拝を毎週行っています。毎週の礼拝で子どもたちが育ちますように。そして、教会が生きづらさを感じている子どもたちの居場所になりますように。隣接の認定こども園ぶどうの木竜ヶ崎幼稚園の働きのためにもお祈りください。教会と幼稚園が車の両輪となって、神さまの愛を伝えることができますように。

かつたききょうかい

勝田教会：現住陪餐会員 79名、礼拝出席 36名、夕礼拝 14名、CS出席者 3名

・教会学校にレギュラーで通う子どもたちが増えていくように。

・ライフステージの変化で生活が変わっても若者たちの信仰生活が守られるように。

・高齢の聖徒たちの心と体と靈の健康が守られますように。

かしまききょうかい

鹿島教会：現住陪餐会員 54名、礼拝出席 31名、CS出席者 なし

草創期より、付帯施設の鹿島幼稚園に集う子ども達への伝道を課題としています。また、日本三大神宮鹿島神宮の門前に立つという伝道の困難な地域にあって、高齢者を始め、弱者と共に歩み、地域に開かれた教会を目指しています。

うしくききょうかい

牛久教会：現住陪餐会員 44名、礼拝出席 21名、夕礼拝 36名、CS出席者 0名

牛久教会は、2025年で宣教開始後60年となります。また、園舎・園庭を用いてのYMCA学童保育が開始されてからちょうど10年目となります。このたび、元牧師館をセミナーハウスとして教会内外の方々に用いていただけるようリニューアルしました。土地・施設を用いて地域に仕える教会として成長していく様子、ご高齢の会員の心身の健康がまもられ、新来会者が与えられていきますように、お祈りください。

もうかわでんどうしょ

諸川伝道所：現住陪餐会員 1名、礼拝出席 名、CS出席者 名

竜ヶ崎教会の飯塚牧師の代務者のもとで、ミナハサ福音キリスト教会の小山エクレシア教会に会堂を使用していただいています。これから諸川伝道所の歩みが主より示されることを祈っています。

つくばがくえんききょうかい

筑波学園教会：現住陪餐会員 112名、礼拝出席 58名、夕礼拝 6名、CS出席者 13名

今年度の教会標語は「隣人を愛し、宣教する」（主題聖句 ルカによる福音書10章36節）です。信仰の継承、宣教の働きと考え教会敷地内に納骨堂を建設する計画を立てています。よき知らせ、イエスの愛を隣人と分かち合いたいと思います。

とりででんどうしょ

取手伝道所：現住陪餐会員 15名、礼拝出席 9名、CS出席者 名

1. 隣接するこども園の子どもたちに健やかな育ちがありますよう、園児・保護者の方々、・教職員を守り導いてください。

2. 伝道所に集う仲間たちの健康が守られ、常に聖書から学び、それを生活の中に実現していくことができるように。

し ゃ ろ ー む でんどうしょ  
シャローム伝道所：現住陪餐会員 0名、礼拝出席 0名、CS出席者 名  
全ての伝道を祝してくださいますように！

神の愛キリスト伝道所：現住陪餐会員 0名、礼拝出席 5名

ひたちおおみやでんどうしょ  
常陸大宮伝道所：現住陪餐会員 18名、礼拝出席 12名、CS出席者 1名

1. 教会設立が出来るように
2. 次の牧師を招聘出来るように
3. 経済的自立が出来る教会となりますように

もりやでんどうしょ  
守谷伝道所：現住陪餐会員 16名、礼拝出席 11名、CS出席者 名  
明るく活気のある教会としてキリストの福音を隣人に伝える。

- ① 聖日礼拝、祈祷会を重んじ、明るく喜びにあふれた信仰生活を歩む。
  - ② 身近な家族や隣人を誘える演奏会や講演会を実行する。
  - ③ 若者から75歳以上の新老人まで活躍できる活動的教会を目指す。
  - ④ 超高齢化社会に備え訪問チャペルの拡大と充実を進める。
  - ⑤ 外国の人々と交流できる教会を目指す。
- 3年後の第2種教会を目指し、教会規則と教会堂・牧師館・教会墓地の検討を始める。

かんとうきょうく  
関東教区「2025年度祈りの課題」

\*現住陪餐会員、礼拝出席、CS出席者の数は、2024年度教務・教勢報告によります。

【埼玉1区】

久美愛教会：現住陪餐会員 29名、礼拝出席 15名、CS出席者 9名

①教会が一層地域に知られるように。

②礼拝出席者が教会員へ導かれるように。

③久美愛園と教会が互いに一層支え合う事ができるように。

浦和別所教会：現住陪餐会員 38名、礼拝出席 26名、CS出席者 4名

浦和東教会：現住陪餐会員 68名、礼拝出席 39名、CS出席者 10名

大宮教会：現住陪餐会員 245名、礼拝出席 153名、CS出席者 26名

「すべての人を喜びあふれる神の家族へ」と掲げた幻が失せないよう、日々、聖書の御言葉によく聴き、キリストの体なる教会が豊かに形成されますよう。牧師、伝道師、信徒に与えられたキリストにあるそれぞれの職務を果たして行けますよう。私たちに聖霊の援けと導きをお与えください。

東大宮教会：現住陪餐会員 68名、礼拝出席 36名、CS出席者 39名

困難の中にあっても、主の御言葉に立つ教会として歩めますように。

聖学院教会：現住陪餐会員 50名、礼拝出席 36名、CS出席者 16名

主の福音が、地域に生きる一人一人に、聖学院大学の学生・保護者・教職員に、聖学院みどり幼稚園の園児・保護者・教職員に、聖学院教会の働きが用いられることによって、届けられるように。主の祝福が、教会に繋がる一人一人に、豊かに注がれますように。

埼玉新生教会：現住陪餐会員 98名、礼拝出席 74名、CS出席者 16名

2025年度年度主題「祈り合う群れ」のもと、第一礼拝、第二PF礼拝、シャローム礼拝を大切にし、地域グループ活動を豊かにする。しんせい幼稚園の働き、PF活動を覚えて共に祈る。本年は創立 80 周年を迎え、記念誌を発行します。

埼大通り教会：現住陪餐会員 23名、礼拝出席 17名、CS出席者 10名

地域に開かれた教会を目指す。

教会開放とノア文庫活動のためにお祈りください。

岩槻教会：現住陪餐会員 78名、礼拝出席 37名、CS出席者 9名

岩槻教会、附属幼稚園が、主に喜ばれる教会、幼稚園としてこの地に立ち続けますように。教会に結ばれた兄弟姉妹、集う一人ひとりの信仰と健康とが主によって守られますように。幼稚園の子どもたち、保護者、職員の上に、主の祝福と導きがありますように。

かすかべきょうかい

春日部教会：現住陪餐会員 81 名、礼拝出席 39 名、C S 出席者 2 名

2026 年度に創立 130 周年を迎えます。130 周年記念事業として会堂建築を進めております。この業が神さまの御心に適い、志と知恵が与えられ、必要な備えが満たされますように。また、このことを通して、教会に連なる者がキリストにあってひとつになることができますように。三愛保育園のこどもたち・先生方、地域の方々に福音が行き渡るために、教会が用いられますように。

こしがやきょうかい

越谷教会：現住陪餐会員 133 名、礼拝出席 74 名、C S 出席者 34 名

越谷教会・越谷幼稚園の建物は、現在、47 年目を迎えています。そろそろ、建物の老朽化を踏まえた将来へのヴィジョンを共有する時期に来ています。神様の御心に適ったよき知恵が与えられますようにお祈りください。

きょうかい

シャロンのばら教会：現住陪餐会員 56 名、礼拝出席 23 名、C S 出席者 名

そうかきょうかい

草加教会：現住陪餐会員 30 名、礼拝出席 26 名、C S 出席者 5 名

・教会学校に通う小中学生が世界のリーダーに成長するために

・主日お借りしている幼稚園舎、その屋上への十字架設置を巡って、教会内での話し合いのために

・ある仏像研究家が転入し課題をもたらすが故に、長老会の対応のため、本人の靈的な覚醒と成熟のために

とうきょうせいしおがっこよしかわきょうかい

東京聖書学校吉川教会：現住陪餐会員 45 名、礼拝出席 35 名、C S 出席者 名

礼拝を二回分散から一回に変更し、諸集会が始まりました。感謝します。クリスマスなど、地域や家族に伝道するため、執り成しお祈りください。東京聖書学校の神学生を覚えてお祈りお支えください。教会と学校の共用施設の更新に良い計画が与えられますように。

かわぐちきょうかい

川口教会：現住陪餐会員 67 名、礼拝出席 22 名、C S 出席者 7 名

2026 年 6 月 24 日教会創立 100 周年を迎える。無事に記念行事が行えます様に。教会学校、家庭集会、聖書研究祈祷会等の活動を通じ、多くの求道者、受洗者が与えられます様に祈ります。

にしかわぐちきょうかい

西川口教会：現住陪餐会員 57 名、礼拝出席 35 名、C S 出席者 名

2025 年度の教会の主題は「主に愛によって新しくされていく教会」です。昨年の 7 月から主日礼拝において、子ども説教を再開しました（現在、残念ながら礼拝に子どもは来ていません。でも、大人に好評です）。中長期的な課題は将来の宣教と会堂建築です。御言葉と祈りによって教会が一つにされますように。

あんぎょうきょうかい

安行教会：現住陪餐会員 38 名、礼拝出席 46 名、C S 出席者 6 名

求道者の方たち（子どもも大人も）が、信仰告白・洗礼へと導かれますように。

ご高齢者の方たちのご健康が守られ、主日礼拝出席が支えられますように。

川口社協とのコラボ「みんなの居場所・あんぎょう」が広く用いられますよう

あげおごうどうきょうかい

上尾合同教会：現住陪餐会員 125 名、礼拝出席 72 名、C S 出席者 14 名

今年度標語は『主につながり、根を張り、枝をひろげて』です。創立 65 周年を迎えました。コロナ過を越えて「枝をひろげ」地域に「根を張る」歩みができますように！特に付属の富士見幼稚園の子ども園申請を主が支えて下さるようにお祈りください！

ひのはらきねんあげおえいこうきょうかい

日野原記念上尾栄光教会：現住陪餐会員 9 名、礼拝出席者 8 名

1. 地域の人々、子供たちに福音が宣べ伝えられますように。
2. 求道者が加えられ、信仰決心者、受洗者が起こされますように。
3. 次世代が加えられ、信仰と教会形成の継承がなされますように。
4. 闘病中の会員が癒され、健康が守られますように。

あげおしときょうかい

上尾使徒教会：現住陪餐会員 31 名、礼拝出席 19 名、CS出席者 名

2025 年度より、新しい主任担任教師を迎えての歩みが始まりました。この教会が、キリストの体として上尾の地にしっかりと立ち、キリストを証しする群れでありますように。また、この教会を通して、主が福音をこの地に告げ知らせ続けてくださりますように。これから伝道のために、この教会に主がどのような務めを与えて下さっているのか、祈りつつ進む群れでありますように。

しらおかでんどうしょ

白岡伝道所：現住陪餐会員 13 名、礼拝出席 11 名、CS出席者 9 名

求道者の方、青年達の受洗に向けてお祈りください。

かなさときょうかい

七里教会：現住陪餐会員 18 名、礼拝出席 12 名、CS出席者 名

七里教会は長期欠席者が多いです。高齢者でホームに入居中の方、病気で礼拝に出られない方、医療関係で休めない方、様々な事情をかかえています。週報や説教原稿は時々送付しています。早く改善されて共に礼拝できるようお祈りください。

## 関東教区「2025年度祈りの課題」

\* 現住陪餐会員、礼拝出席、夕礼拝出席、CS出席者の数は、2024年度教務・教勢報告によります。

### 【埼玉地区2区】

川越教会：現住陪餐会員 26名、礼拝出席 18名、CS出席者 名

ユーチューブで主日礼拝のライブ配信を始めました。福音に接する機会が一人でも多く与えられるよう覚えてお祈りください。また

1. 高齢の教会員の健康が守られるよう
  2. 教会学校に生徒が与えられるよう
  3. 第五聖日の伝道礼拝が地域の人たちに良い証の場となりますよう
- お祈りください。

初雁教会：現住陪餐会員 66名、礼拝出席 37名、CS出席者 5名

- ①教会の靈性が引き上げられ、整えられますように。
- ②一人ひとりの信仰生活が守られ、健康が守られますように。
- ③讃美歌を歌う会、教会ヨガ、チャーチパントリー、チャペルコンサートなどの伝道の業が用いられ、救われる人が導かれますように。
- ④教会学校・青年会・婦人会・壮年会が祝され、幼子からそれぞれの年齢が集う教会となりますように。

坂戸いずみ教会：現住陪餐会員 51名、礼拝出席 33名、夕礼拝 3名 CS出席者 5名

コロナ禍後の宣教活動の積極的な展開、特に伝道の働きのために。将来に向かっての青年たちの成長、役員を担う者が起こされるように。やがて来る牧師の交代のために。

鳩山伝道所：現住陪餐会員 4名、礼拝出席 2名

- (1) なによりも礼拝が守られますように。
- (2) 毎月、戸別配布しているトラクト『こころの友』を通して福音が届けられ、読んだ方が礼拝出席につながりますように。
- (3) 「コロナ」以降休んでいます聖研・祈祷会に準備が与えられ、再開できますように。

志木教会：現住陪餐会員 94名、礼拝出席 50名、夕礼拝 4名、CS出席者 12名

地域に開かれた教会として幼子から高齢者の至る全ての世代の人々に愛される教会となれるように。特に若い世代への宣教が祝され、教会の将来を担う者達が与えられるように。附属泉幼稚園の園児が毎年度 10名以上与えられ経営が安定し、地域の子育て支援の一拠点となれるため。今年は創立 80 周年の年なので、これから 10 年、20 年先を見据えて、主から良きビジョンを与えられて、教会形成にさらに勤しむことが出来るようになります。

埼玉和光教会：現住陪餐会員 128名、礼拝出席 62名

- ・2026年5月に教会創立 80 周年を控え、これまでの教会の歩みを尊重しつつ、新しい歴史を刻むために教会の意識改革が伸展するように。
- ・教会と幼稚園に繋がる一人ひとりに靈的な支えが備えられ、日々の生活に少しでも主にある平安を感じることが適いますように。
- ・2025年度の教会標語は『分かち合う』。教会に繋がる人たちと共に多様性と統一性を大切に教会活動が出来ますように。

あさかきょうかい  
朝霞教会：現住陪餐会員 4名、礼拝出席 5名

主日礼拝を重ねながら、教会の進むべき道を祈り求めています。

むさしとよおかきょうかい  
武藏豊岡教会：現住陪餐会員 104名、礼拝出席 68名、CS出席者 3名

1889年7月2日創立の今年は、創立136年となる。1923年5月6日 W.M.ヴォーリズ建築の礼拝堂は、大改修後11年を経て補修計画を見据えています。コロナ後は、穏やかに教会活動が回復されています。フィリピ書4・6を年間聖句として、「感謝をもって祈り願う教会」を標語に掲げています。何事にも神様に感謝し、祈りをもって全ての業を行って参ります。2025年「信徒の友」5月号で紹介されました。どうぞ、お祈り下さい。

はんのうきょうかい  
飯能教会：現住陪餐会員 35名、礼拝出席 23名、CS出席者 8名

- ・幼児から年配者まで、すべての人が喜んで集う教会を形成できますように。
- ・地域のために、家族のために、そして教会から離れている方々のために。
- ・心と体に病を負う方々が主の御手によって支えられますように。

おがわきょうかい  
小川教会：現住陪餐会員 18名、礼拝出席 14名

ひがしまつやまきょうかい  
東松山教会：現住陪餐会員 36名、礼拝出席 20名、CS出席者 1名

1. 2030年まで礼拝出席者が50名以上になるように。
2. 将来日本宣教を担う小中高生、青年が育つ教会になるように。
3. お祈りと賛美と感謝で満ちる健康な信仰の老年のため。
4. 地域と世界宣教に寄与する教会になるように。

おごせききょうかい  
越生教会：現住陪餐会員 16名、礼拝出席 13名

もろきょうかい  
毛呂教会：現住陪餐会員 22名、礼拝出席 8名

- ①教員とその家族の健康が護られるように。
- ②礼拝出席者が一層与えられるように。
- ③代務者の瀧谷実季先生の健康とお働きが守られるように。

みよしききょうかい  
三芳教会：現住陪餐会員 19名、礼拝出席 12名

主が小さな群れ一人一人の信仰を整え保ち強めてくださり、キリストの体なる教会が実り豊かに成長しますように。集いえない兄弟姉妹を覚え祈り合いつつ、希望と喜びに満ちた信仰生活を積み重ねていけますように。日々の歩みが、キリストによる三芳の香りを放ち、地の塩・世の光として神の国の福音伝道のために用いられますように。また、教会の将来のために移転か建て替えかを含め、よき道筋が示されますように。

ところざわむさしのきょうかい  
所沢武蔵野教会：現住陪餐会員 45名、礼拝出席 31名

ところざわきょうかい  
所沢みくに教会：現住陪餐会員 46名、礼拝出席 28名、CS出席 8名

感染症流行の後でも、教会の活動が整えられていきますように。

通常は分散礼拝ですが、毎月第4週に行われる合同礼拝（こどもも一緒に）、様々な交わりが導かれますように。

教会の活動が、主の名にふさわしく、今後の姿を求めつつ、備え歩めますように。

ひがしところざわきょうかい  
東所沢教会：現住陪餐会員 61名、礼拝出席 27名、CS出席 12名

日曜日には、教会に連なる1人1人が、礼拝堂であってもオンラインであっても、互いに同じ思いを抱き、心を合わせて礼拝をささげることができますように。

べうらきょうかい  
ベウラ教会：現住陪餐会員 12名、礼拝出席 7名

1. 礼拝(れいはい)説教者(せつきょうしゃ)が祝福(しゅくふく)されますように。礼拝者(れいはいしゃ)の祝福(しゅくふく)のために。
2. 新(あたら)しい牧師(ぼくし)が早(はや)く与(あた)えられるために。
3. 礼拝(れいはい)出席者(しゅつせきしゃ)の増加(ぞうか)のために。

さやまきょうかい  
狭山教会：現住陪餐会員 17名、礼拝出席 16名

平和の神の言葉に真摯に聴き、子どもとおとなとが共に「喜びの賛美を歌い、喜びの礼拝」をささげられますように。教会に集う仲間一人一人が地域に福音宣教を力強く伝えられますように。子どもたちが教会に招かれますように。教会の友が健やかにすごすことができますように。祈ります。

## 関東教区「2025年度祈りの課題」

\*現住陪餐会員、礼拝出席、夕礼拝出席、CS出席者の数は、2024年度教務・教勢報告によります。

### 【埼玉地区3区】

熊谷教会：現住陪餐会員 51名、礼拝出席 27名、CS出席者 5名

1、一人暮らしの高齢教会員のため

2、子どもの教会出席者が増えるように

行田教会：現住陪餐会員 10名、礼拝出席 11名、CS出席者 1名

愛泉教会：現住陪餐会員 54名、礼拝出席 40名、CS出席者 67名

愛泉教会が、加須の人々に福音を伝え、愛の泉に生きる人々のために福音に生きることができますように。

加須教会：現住陪餐会員 8名、礼拝出席 9名、CS出席者 3名

○教会に聖霊が豊かに働いて、それぞれの信仰が祝福されますように。

○祈りと信仰に生き、主の愛に満ちた教会となりますように。

○病を負っている兄弟姉妹が癒されますように。求道者が洗礼へ導かれますように。

○信徒・財政・奉仕の面で持続可能な教会形成が進みますように。

白岡菖蒲教会：現住陪餐会員 8名、礼拝出席 8名、CS出席者 2名

・開拓伝道が祝福され求道者が与えられますように。

・地域になくてはならない教会として成長するように。

・財政的な必要がみたされますように。

和戸教会：現住陪餐会員 25名、礼拝出席 24名、CS出席者 2名

・教会員の高齢化を生かせることと、若返りが果たせること。

・新来会者が教会に根付くように。

鴻巣教会：現住陪餐会員 24名、礼拝出席 18名、CS出席者 1名

深谷教会：現住陪餐会員 46名、礼拝出席 35名、CS出席者 8名

深谷教会は現在、閉園した幼稚園の園舎と園庭の再利用について協議しています。50余年の歴史に幕を下ろし集会や勉強会、教会学校の活動場所に使っていますが、継続した活動に用いることができるようになります。また、礼拝に多くの信仰の友が集うように祈ります。

深谷西島教会：現住陪餐会員 31名、礼拝出席 19名、CS出席者 21名

増田真理師は夫婦別々で牧会し横浜から通っている。増田師が妊娠し11月12日より産前産後休。牧師不在期間の教会のために。また3月から復帰する増田師の健康や奉仕のために。これらが益として用いられ、牧師・教会員の神への信頼がさらに深まり、キリストの弟子として成長していくように。

**ほんじょうきょうかい**  
本庄教会：現住陪餐会員 24名、礼拝出席 27名、C S出席者 9名

キリストの愛に根差す「神の家族」として本庄の地域で福音の恵みを証しできますように。若い世代から年配の方まで、多くの方々が礼拝へ導かれますように。

病院・施設・ご自宅で療養中の方々に神様の癒しと支えがありますように。

**ほんじょうあさひきょうかい**  
本庄旭教会：現住陪餐会員 名、礼拝出席 名

- ・主の御名がほめたたえられますように。
- ・主日礼拝が充実しますように。
- ・信仰告白が実体化しますように。
- ・主の支配が行き渡り、人の支配が退けられますように。

**ちちぶきょうかい**  
秩父教会：現住陪餐会員 17名、礼拝出席 12名

**きたもときょうかい**  
北本教会：現住陪餐会員 21名、礼拝出席 19名

1. 北本教会に牧師を与えてください
2. 祈祷会、教会学校が再開出来ますように
3. 教会員の健康が護られますように

**さいたまちゅうごくごでんどうしょ**  
埼玉中国語伝道所：現住陪餐会員 11名、礼拝出席 18名

会堂が桶川に移転したことにより、しばらく遠のいていた教会員たちが戻ってきますように。

信仰の火が再び燃え上がりますように。

**く き かつかつでんどうしょ**  
久喜復活伝道所：現住陪餐会員 14名、礼拝出席 10名、C S出席者 2名

子どもとの関りを大切にできるように。伝道・証しするキリスト者になるように。教会から離れている方々が、回復するように。病気や障がいを負う方々に、癒しと平安があるように。会堂建築の備えができるように。ウクライナとガザの戦禍に終息を、と祈ります。

\*羽生の森教会と桶川伝道所は、現在活動を休止しています。

## 関東教区「2025年度祈りの課題」

### 関係団体・学校

#### 【新潟地区】

けいわがくえんたいがく  
敬和学園大学

本学に招かれた学生一人一人に神様の愛と出会うことのできる時が備えられるよう、本学のキリスト教育教育が整えられますように。そのためにも、敬和学園高等学校、また地区の諸教会との連携が強められてゆきますように。困難な歩みの中にあっても、主にあって希望を見失わず、恵みを数えつつ、歩みを進めてゆくことができますように。舵取りを担う金山愛子学長を主が御手をもっておささえくださいますように。

けいわがくえんこうとうがっこう  
敬和学園高等学校

- 敬神愛人の建学の精神を土台にすべて、常に歩むことができますように。
- 様々な課題を抱えつつ生きる生徒の学びを支えることができますように。
- 寮のある学校として、様々な地域からお迎えする生徒と共に成長することができますように。
- 大学とあわせて7年間の教育をより魅力的なものとしてつくりあげることができますように。

#### 【群馬地区】

きょうあいがくえん  
共愛学園

児童生徒の健やかな成長が祝福のうちに守られ、笑顔の絶えない学び舎となりますように。学生の学びの時間が、御恵み豊かなものとなりますように。現在、学園にはこども園、小学校、学童クラブ、中学校、高校、短期大学、大学と、多岐に渡る部門が豊かな発展を続けています。どうかこれからも御心の内にあって、地域の皆様に選んでいただける学園となりますよう、お祈りください。

にいじまがくえん  
新島学園

学園に集う学生・生徒たちの心と体の健康が保たれ、健やかな成長ができる場として学校がありますように。建学の精神が守られ、中高、短大ともに学生と生徒たちがそれぞれ神さまと出会い、守られ導かれていることを知ることができますように。

#### 【栃木地区】

あじあがくいん  
アジア学院：

- ①2025年度農村指導者養成研修の為に：今年は18か国29名（女性13人、男性16人）が来日しています。実り多い研修となるように。
- ②職員、ボランティアの為に：ボランティア、職員が研修をサポートしています。必要な知恵が与えられ、健康が守られますように。
- ③アジア学院のフードライフの為に：アジア学院では、約9割の食べものを自給自足しています。農場にかかる一人ひとり、種蒔きから収穫、畜産の管理や病気から守られるように。
- ④アジア学院の経済的な祝福の為に：学生の研修の運営は殆ど寄付で成り立っています。学校運営及び財政が豊かに祝福されるように。

#### 【埼玉地区】

せいがくいんたいがく  
聖学院大学・キリスト教センター

神より託された教育と研究の使命の充実と、社会に貢献できる大学としての一層の成長を目指しつつ、地域の諸教会との伝道協力を一層深めながら、世界平和の実現に向けて前進できますように。